

戦争・沖縄・原発・雇用…

国会とりまく7万人

「安倍NO！」大合流

東京・日比谷野外音楽堂を埋めつくした人たちが声を合せてきた。「アベはめぐる」戦争したがる総理はいらない。24日、「民主主義を取り戻せ！戦争させな！」と呼びかける「安倍政権NO！首相官邸包囲」がおこなわれ、7万人（主催者発表）が日比谷集會や、国会議事堂をとりまく4カ所で抗議行動を展開しました。日本共産党の志位和夫委員長も参加し、スピーチしました。

↓関連⑥面

この行動は、首都圏反原発連合（反原発）、全労連、沖縄・ヘリ基地反対協議会（SEALDs）、（シール）の相馬由里さん、「ストッブ、自由と民主主義のため」の学生緊急行動（学生）などつくる実行委員会が主催。今回で2回目の取り組みです。

日比谷の集會では、発言者の一言ひとごとに参加者から「そうだ！」の元気な声がかかりました。主催者を代表してあいさつした反原連のミサオ・レッドワウルフさんは「戦後最悪の安倍政権を打倒して、暴走を止めよう」と訴えました。



「安倍政権NO！」と開かれた集會=24日、東京・日比谷野外音楽堂

の再稼働などありえない」反対の声をあげるために来「民意を無視した沖縄米軍新基地建設強行は、民主主義を破壊する行為」環太平洋連携協定（TPP）の妥協、合意は許さない」と次つぎに訴えました。

埼玉原から参加した矢作沙織さん（34）は戦争法案の強行採決が一番許せない」と語り「国民の声を聞かない安倍首相に一人でも多く

志位委員長がスピーチ

志位和夫委員長は「民ら『そうだ！』の音が飛び、民主主義を取り戻せ、戦争させな、安倍政権NO」の旗を掲げ、みんなの力で安倍政権を打倒しよう」と力いっばい呼びかけました。

↓スピーチ全文⑥面

志位氏は、戦争法案の強行を機に国民の怒りと覚悟のたたかいが安倍政権を追い詰めている現状にふれ、「圧倒的な国民世論で安倍政権を包囲し、参議院で採決不能、立ち往生に追い込み、憲法違反の戦争法案を必ず廃案に追い込もう」と訴え、ひしめく人波がスピーチしました。

精神科医の香山りかさん、沖縄・ヘリ基地反対協議会（SEALDs）の相馬由里さん、「ストッブ、自由と民主主義のため」の学生緊急行動（学生）などつくる実行委員会が主催。今回で2回目の取り組みです。

日比谷の集會では、発言者の一言ひとごとに参加者から「そうだ！」の元気な声がかかりました。主催者を代表してあいさつした反原連のミサオ・レッドワウルフさんは「戦後最悪の安倍政権を打倒して、暴走を止めよう」と訴えました。

各分野で反対する人たち12人が短いスピーチをしました。福島第一原発の事故処理もままならない現状で

「包囲」行動では、村山富市元首相をはじめ、民主党や社民党の国会議員からもスピーチしました。